

長野高校 2 学年 SGH 通信	かかわ 五世界に繋る	金鷄ファイルに保存 第 18 号 (通算 44 号) 2016 年 11 月 15 日 (水)
------------------------	---------------	---

# 台湾研修旅行に向けて

## 《連絡》

- 学校交流の際に使用するネームホルダーは必ず返却してください。  
(昨年度、捨ててしまった先輩がいました。SGH の備品です。)
- 個人の間を持って、ただ楽しいだけの旅行ではなく今後活かせるような楽しい旅行にしましょう。

いよいよ台湾研修旅行が近づいてきました。旅行は準備 8 割！！事前配布された資料やしおりをよく読んで、準備を整えておきましょう。また、学年通信・

「KANO」観賞、英プロでの事前交流などを通じて、学校交流やコース別フィールドワークについても事前準備を怠りなく行っていることと思います。

さて、台湾研修旅行は修学旅行ではなく、研修旅行です・・・

『○修学：学問や知識を学びおさめること。

○研修：学問・技能などをみがき修得すること。特に、職務に対する理解を深め、習熟するために学習すること。』（大辞林 第三版）

とあります。つまり、研修とは、学んで知識を治めることだけでなく、学んだ知識をどう利用するのか。主体的な行動を伴う学びと言えるかもしれません。今回の研修旅行は SGH 事業の一環として位置付けられています。まして観光旅行ではありません。多少ですが、旅行に際しての補助も出ています。自分たちの課題研究をさらに深め、グローバルな視点からさらに探究・解決を行っていくために主体的に学習を行うための旅行としましょう。

さらに、台湾でのフィールドワークの結果を論文に加えることで、グローバルな視点を持った論文の完成を目指しましょう。12 月には 2 回の総合学習の時間が予定されています。合計 4 時間ありますので、夏休み明けに提出してもらった個人での課題研究レポートⅡをベースに、班として論文は 12 月中に完成させることができるはず。班担当への提出締切 1 月 6 日(金)。最終提出締切 1 月 20 日(金)となっていますが、12 月中に一度班担当の先生に提出できるといいですね。

(裏面に連絡が続きます)

## “サンタ・プロジェクト”へのご協力をお願い

2 学年 SGH スタッフリーダー 2-3 渡辺陽祐

今年度長野高校は、SGH 活動の一環として、公益財団法人 長野県国際化協会(ANPD)主催の事業である外国籍児童就学支援事業“サンタ・プロジェクト”に協力をしたいと考えています。この事業は、長野県在住の外国籍の子どもたちの就学をさまざまな面から支援するもので、今回長野高校としては、使わない教材や文具を集めて寄付をしようと計画しています。たくさんの寄付をお願いします。

<集めるもの>

- ・絵本、本
- ・ノート、鉛筆、消しゴムなどの文房具
- ・クレヨン、絵の具、筆、画用紙、折り紙

<お願い>

- ・新品でなくても構いませんが、あくまでも使えるものを持ってきてください。
- ・回収方法の詳細については 2 年生は SGH スタッフ、1 年生は SGH 係から連絡します。
- ・締め切りは 12 月 16 日(金)です。
- ・分からないこと等ありましたら、SGH 事業推進室までお願いします。

## 教えて、学校を飛び出した学び！ 第 4 回

今回は、長野県教育委員会の<グローバル人材育成事業>の一つとして毎年夏に開催している 2 泊 3 日の宿泊プログラム、「発信力育成講座」（いわば課題研究の超短縮版）の参加報告です。第 1 回善光寺、第 2 回小布施ときて、第 3 回目の今年は上田でした。来年はどこでしょう？

### 上田アカデミアに参加して

僕が上田アカデミアに参加した主な理由としてはグローバルなテーマでの探究活動、ディスカッション及びプレゼンテーションの実践を通して多面的視点を備えた思考力、判断力そして表現力を体得したかったからです。

僕は 8 月 1 日から 3 日までの三日間上田でグローバル人材育成事業・発信力育成プログラムという企画のもとで、現地で知り合った他校の生徒と「上田市の魅力」というものをフィールドワークやプレゼンテーションを通して調査し、共有しました。どこに行っても何を見て誰に何を聞けばいいかなど全く指定されていない状況下で右往左往しながらも何とか周りのスタッフのサポートもあり最終地点まで辿り着くことができました。

この三日間で僕は探究活動の大変さを身にしみて感じました。フィールドワークはプロセスをすごく重用する探究活動であるということを改めて実感しました。プレゼンテーションではプレゼンテーション技術や自分の考えや意見を効果的に相手に伝える方法を長野高校にも来て下さった大宮先生をはじめとする先生方のサポートを得て学ぶことが出来ました。尚今回は海外留学・海外大学進学経験者との交流もあったのでより、有意義な活動となりました。

今後の日本は今以上にグローバル化が急速に進んでいきます。そこで僕たちに求められるのはグローバル力です。僕はこの意義ある経験を今後の校内外のグローバル活動に役立て、将来の自分に繋げていきたいです。そして、「何事にも自発的に挑戦する」ということを銘肝して生活していきたいです。



<http://plaza.rakuten.co.jp/kamipaso117/diary/200808080000/>

## 「フィールドワーク交通費補助申請書」 の提出は 11 月 25 日（金）締め切りです。

補助対象に該当する人は、早めに提出して下さい！

「申請書」は SGH 事業推進室廊下のレターケースにあります。（緑色の用紙）

提出は SGH 事業推進室に直接お願いします。